

1 藤岡市の外国語活動・英語教育について

本市では、「学びのつながり」と「生徒指導の継続」をキーワードに、各中学校区における小中学校を連携型小中一貫校とし、小中一貫教育を推進している。英語教育においては、特別の教育課程申請を行い、平成27年度より小学校1学年から4学年で外国語活動を新設し、小学校1学年から中学校3学年まで一貫した英語教育を行ってきた。平成30年度より、学習指導要領の改訂に伴い、第1学年、第2学年のみ特別の教育課程申請を行い、外国語に慣れ親しみながら小中9年間の学びのつながりを踏まえ、英語教育の充実を図っている。

2 学習の様子（Web ページより一部抜粋）

【低学年】

- ・「What is this ?」動物の英語の言い方で楽しみました。
- ・ALT の先生と英語で楽しんだり、形や色の学習をしたりしました。

【中学年】

- ・「好きな時間」時刻や学校の生活で好きな活動を英語で表しました。
- ・「Do you like ～ ?」英語の質問をタブレットで聞いて答え方を考えました。

【高学年】

- ・「My weekend」週末にしたことを思い出して英語で表しました。
- ・「My Daily Schedule」「always、usually」を使って、日々の生活習慣について英語で考えました

3 教員、保護者、地域の方より

- ・小中一貫校の神流小から、週2日、兼務の英語専科が来て、5・6年生の英語の授業を担当していますが、専門の教員が指導することで、児童の英語力がより深まっているように感じます。
- ・ALT 授業では活動を交えながら子供たちが楽しく学んでいると感じます。
- ・校内のいたるところに工夫された英語の掲示物があり、日常的に英語に触れられる素晴らしい環境が整っています。
- ・1年生から英語に親しんでいるため、高学年での「読む・書く」学習への移行がとてもスムーズです。
- ・ALT の生の英語と楽しい活動（絵本やゲーム）を取り入れることで、子どもたちが主体的に発話する授業づくりができています。
- ・学校での学習が楽しいようで、家でも習った色や動物、挨拶などを自然に口にする姿が見られ、嬉しく思っています。
- ・授業参観では、友達と自分の好きなものを一生懸命に伝え合い、お互いの発表を笑顔で聞き合う温かい様子が見られました。
- ・授業を参観した際、ALT のあとに続いて元気よく発音する姿が印象的でした。下校の見守り時でも物怖じせず元気に挨拶できる子が増えていると感じます。